-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、整形外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

透析患者に対する脊椎固定術後の隣接椎間障害を防止するための手術方法の構築～有限要素法を用いた研究～

[研究対象者] 2016 年から 2021 年の 6 年間に脊椎固定術を行い、その後隣接椎間障害を発症した方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：性別、手術時の年齢、BMI、手術部位(固定範囲)、手術病名、出血量、手術時間、既往歴、術前DEXA、術前と術後の脊椎アライメント、術前と術後の胸腰椎CT、追跡期間

［利用の目的］ （遺伝子解析研究： 無 ）

脊椎固定術後にASDを起こした症例をコンピュータ上でモデル化し、有限要素法を用いてASDの発症を予防できる可能性のある手術方法を構築することです。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の診療情報等を、下記機関に対して、有限要素法の共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕 ■直接手渡し □郵送・宅配 □電子的配信 □その他（ ）

１．TWIns早稲田大学先端生命医科学センター 教授 岩崎清隆

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 整形外科 教授 岡崎賢

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 整形外科 井上知久

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

東京女子医科大学病院 機関長 清水治